

BOCCI 28シリーズのガラスグローブについて

BOCCI 28シリーズのガラスグローブは、手吹きガラスの技法をつかい、一つ一つ手作りで製作しております。そのため、以下のような個体差がありますが、これらはBOCCIの手法ならではの特徴です。

- ・グローブの大きさや形状は全て異なり、くぼみの形状・位置・数も一定ではありません。また、気泡が入る場合もあります。
- ・ガラスの厚みが一定でないため、器具を設置した際、グローブ上部の金属キャップが必ずしも水平になるとは限りません。
- ・濃い色やOpaque色のグローブは、1つのグローブ内で色の濃淡が出やすくなります。吹き口エリアが濃い色味になり、反対側が薄くなる傾向があります。

当社では、入荷時に全てのシェードの検品を行い、当社基準をクリアした商品のみを出荷しております。

個体差の一例をご紹介します。これらは全て当社基準をクリアし、標準品として認定されたシェードです。



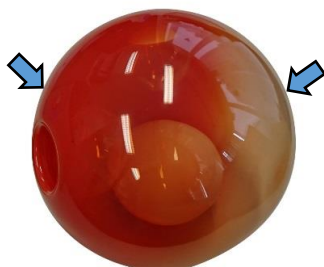
くぼみの形状・数の違い



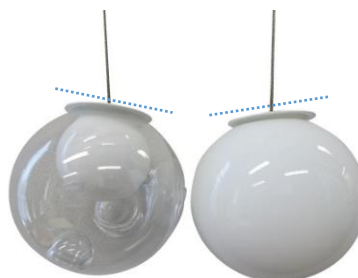
ガラスの厚みの違い



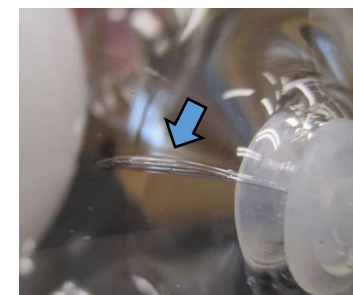
くぼみの形状の違い



濃淡の違い



キャップが水平にならない



細長い気泡